取扱説明書

保証書付き

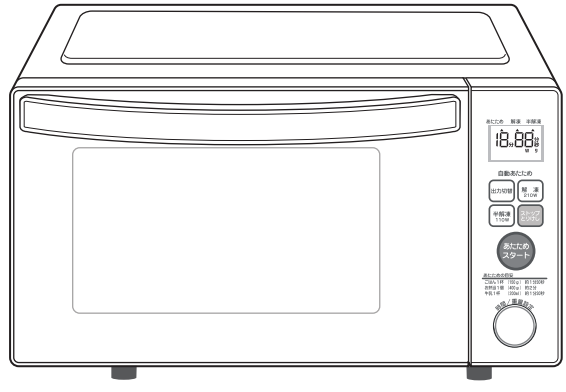
ZEPEAL

フラット電子レンジ（家庭用）

品番 **DFR-M2015**

もくじ

安全上のご注意・・・・・・・・・・・・・・・・1-3
使える容器について・・・・・・・・・・・・・・・4
各部のなまえ・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
設置について・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
使いかた・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7-10
調理時間の目安について・・・・・・・・・・・11
お手入れのしかた・・・・・・・・・・・・・・・12
修理を依頼される前に・・・・・・・・・・・・・13
アフターサービスについて・・・・・・・・・・14
仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14
保証書（持込修理）・・・・・・・・・・・・・・15



このたびはお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書(保証書付き)を最後までお読みのうえ、正しくご使用ください。特に「安全上のご注意」は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にご使用ください。お読みになった後、大切に保管してください。

●この製品は一般家庭用です。業務用などにご使用にならないでください。
●日本国内専用　AC100V以外の電源ではご使用いただけません。

安全上のご注意

この電子レンジ（家庭用）は、食品の解凍・加熱調理のためのものですので、これ以外のご使用は絶対しないでください。この用途及び一般家庭以外（業務用等）でのご使用で発生した故障、修理事故、その他の不具合については、責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

ここに示した注意事項は、危害や損害を未然に防止するために重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠ 危険	取扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性が高い内容を示します。
⚠ 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
⚠ 注意	人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示します。

絵表示の例

この記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近辺に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

この記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中や近辺に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

※お読みになった後も、お使いになる方がいつでも見られる所に、保管してください。

⚠ 危険

分解禁止

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり、修理･改造はおこなわない。

- 発火したり異常動作してケガすることがあります。
- 本体やドアなどの分解･修理･改造をおこなうのは危険です。
- 修理はお買い上げの販売店または、修理サービスセンター(15ページ記載)にお問い合わせください。

吸気口・排気口やすき間にピンや針金などの金属物など、異物をいれない。

- 感電やショートして発火の原因になります。

⚠ 警告

水ぬれ禁止

水をかけたり、水につけない。

- 感電やショートして発火の原因になります。

禁止

お子さまだけで使わせない。

- 誤操作による危害を認識し安全に操作できないお子さまだけでは使わせないでください。必ず、大人の方の監修のもと使用してください。感電・ケガ・やけどの原因になります。

使用前に、包装材はすべて取り除く。包装用ポリ袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、または廃棄する。

- 調理運転中に発火し、火災・やけどの原因になります。
- かぶるなどすると、口や鼻をふさぎ、窒息の原因になります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む。

- 差し込みが不完全な場合、感電や火災の原因になります。
- もし、ドアまたは扉シール面に損傷がある場合は、修理技術がある者による修理が行われるまで、電子レンジを動作させない。

⚠警告

禁止

電源コードを束ねたり、引っ張ったり、重いものをのせたり、加熱したり、加工したりしない。

●電源コードが破損し、感電や火災の原因になります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずにプラグを持って抜く。

●電源コードが破損して感電やショート発火の原因になります。

禁止

調理中に電源プラグを抜き差ししない。

●火災・感電の原因になります。

禁止

吸気口・排気口をふさがない。また、布やカバーをかけて使用しない。

●故障の原因になります。

禁止

濡れた手で、電源プラグやコンセントにさわらない。

●やけど・感電・ケガのおそれがあります。

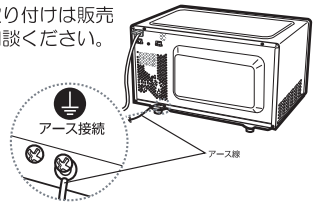
水ぬれ禁止

湿気の多いところや、水のかかるところへの設置はさける。

●ショート感電の恐れがあります。

アース線を確実に取り付けて下さい。故障や漏電のときに感電することがあります。

●アース取り付けは販売店にご相談ください。



禁止

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない。

●感電やショートして発火の原因になります。

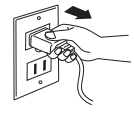
電源プラグやコンセントに付いたホコリは取り除き、電源プラグの刃は乾いた布でよく拭く。

●電源プラグとコンセントの間にホコリや水分が付着し、発火（トラッキング現象）するおそれがあります。
●火災の原因になります。

プラグを抜く

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。

●感電やケガをする恐れがあります。



電源か必ずAC100V・15A以上のコンセントを単独で使う。

●他の器具と併用するとコンセント部が異常発熱して発火することがあります。
●延長コードも定格15A以上のものを単独でお使いください。

びんのフタや栓をはずす。膜や殻のある物は、切れ目や割れ目を入れる。

●容器や殻が割れて、やけどやケガ・故障のおそれがあります。

禁止

引火しやすいものは入れない。

●爆発・火災の原因になります。
●爆発の原因になるので、液体・その他食品を密封された容器に入れて加熱しない。

⚠注 意

禁止

熱の弱いものを近づけない。
カーテンの近くや、たたみ、じゅうたん、テーブルクロスの上に置いたりしない。
●発火、やけどのおそれがあります。

プラグを抜く

異常時（こげ・臭いなど）は、運転を中止して電源プラグを抜き、お買い上げの販売店または、修理サービスセンター（15ページ記載）にお問い合わせください。
●異常のまま運転を続けると故障や感電・火災の原因になります。

禁止

庫内がカラのまま加熱しない。
●異常高温になり、やけど・故障もおそれがあります。

禁止

可燃性スプレーは近くで使わない。
●引火してやけどの危険があります。

禁止

本体が転倒、落下した場合は、外部に損傷が無くても使用しない。
●感電や電波もれのおそれがあります。
販売店にご相談ください。

禁止

卵は割り、ほぐしてから加熱する。
ゆで卵は作らない、温め直しもしない。
●破裂してケガや、やけどのおそれがあります。

禁止

食品や飲み物は加熱しすぎない。
●食品は発煙、発火の原因となり、飲み物は突然沸騰して、やけどのおそれがあります。
●特に少量の加熱時、油脂の多い食品、液体、芋などの根菜類の加熱には気をつける。

禁止

庫内の食品から発煙。発火したときは、ドアを開けない。
●ドアを開けると酸素が入り、勢いよく燃えます。
●次の処理をしてください。
①ドアを閉めたまま、「ストップとりけし」ボタンを押す。
②電源プラグを抜く。
③本体から燃えやすいものを遠ざけ、鎮火するのを待つ。
鎮火しない場合は、水か消火器で消火する。
そのまま使用せず、必ず販売店に点検を依頼してください。

禁止

庫内やドアに油・食品カス・煮汁などを付けたまま放置したり、加熱しない
●さび、発火、発煙などの原因になります。
付着した場合は、本体が冷めてから必ずふき取ってください。

禁止

上に物を置いたまま使わない。
●熱で焦げて変形するおそれがあります。
●ドアの開閉で落下し、ケガをするおそれがあります。
水容器等のこぼれた水で電気部品の絶縁が悪くなり、漏電・火災の原因になります。

プラグを抜く

長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜く。
●ホコリがたまり、発熱・発火の原因になります。

禁止

アルミ箔・金属製食器や金銀箔などの装飾のある食器などを入れて加熱しない。
●火花が出て発煙・発火の原因になります。

袋入りの食品は、必ず袋から出す。
（特に内部がアルミ箔のレトルト食品や脱酸素剤が入っているもの）
●発火のおそれがあります。
※レトルト容器などの食品によっては電子レンジで調理できる場合があります。食品の容器の表示に従って調理してください。

高温注意

ラップをはずすときは注意する。
蒸気が一気にでるのでゆっくりはずす。
●やけどのおそれがあります。

禁止

衣類の乾燥などの調理目的以外の使用はしない。
●異常動作による発火、やけどの原因になります。

禁止

ドアに無理な力を加えたり、物をはさんだまま使用しない。
●電磁波漏れによる障害が起きることがあります。

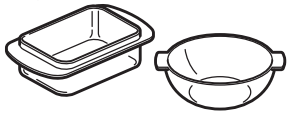
「使える容器について（4ページ）」を確認する。
●容器によっては、焦げたり、燃えたりして使用できないものがあります。「電子レンジ使用可能」の表示があることを確認してください。
●食品をプラスチックまたは、紙の容器に入れて加熱している時は、着火の可能性があるので電子レンジから目を離さないでください。

乳幼児のミルクの温めは、仕上がり温度を確認する。
●やけどのおそれがあります。
中身をかき混ぜて温度を均一にしてから、仕上がり温度を確認してください。

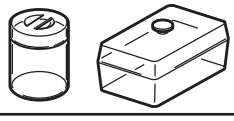
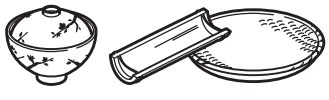
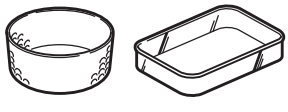
使える容器について

●使えない容器は発火や故障の原因になるので使わない。

○ 使える容器

■耈熱性プラスチック 	●耐熱温度が140℃以上、または「電子レンジ使用可能」の表示があるものが使えます。 ※油分の多い食品などは高温になるため使えません。またふたは熱に弱いものがありますのでご注意ください。
■耐熱性ガラス 	●容器本体または取扱説明書に記載されている表示をご確認ください。 ※急加熱･急冷却すると破損することがあります。 ※強化ガラス･カットガラスなども耐熱表示のないものは使えません。
■陶器･磁器 	●普段お使いの陶磁器はほとんど使えます。 ※色絵やヒビ、金銀のある陶磁器は傷んだり、火花が飛び容器を傷めることがありますので使えません。 ※急加熱･急冷却すると破損することがあります。
■ラップ 	●耐熱温度が140℃以上のものが使えます。 ※油分の多い食品などは高温になるため使えません。

✕ 使えない容器

■耐熱性でない一般ガラス 強化ガラス 	※耐熱表示のないガラスは使えません。 ※強化ガラス･カットガラスなども耐熱表示がないものは使えません。
■耐熱性でないプラスチック 	●スチロール･ポリエチレン･メラニン･フェノールなどは使えません。
■漆器･紙･木製 	※漆器は塗りが剥げたり、ヒビ割れたりして使えません。 ※紙･木･竹製品も焦げたり燃えたりして使えません。
■金属･アルミ･ホーロー 	●アルミホイル、ホーロー、金属カップなどは使えません。 ●缶詰や、レトルト容器（材料にアルミ箔などを使用した容器）は別の容器などに移して加熱してください。 ※レトルト容器などの食品によっては電子レンジで調理できる場合があります。食品の容器の表示に従って調理してください。

設置について

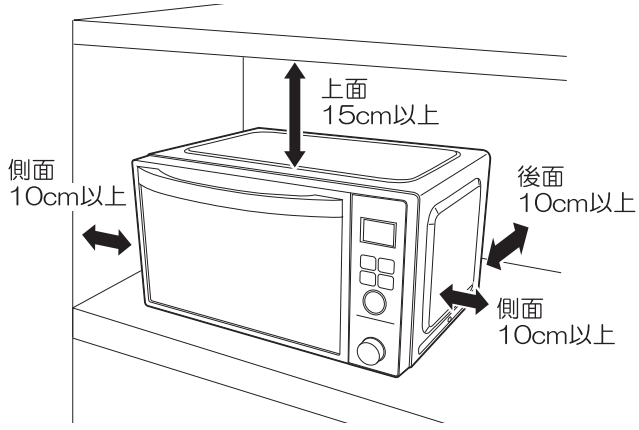
置き場所のご注意

⚠ 注 意

設置の際は、下記の距離を確保してください。
●すきまの少ない場所で使用すると、壁などが過熱して発火する恐れがあります。
●5面で囲まれたところには設置しないでください。
水気･湿気の少ないところで使用してください。
●感電･故障の恐れがあります。

■壁との間をあける
本体上方は15cm以上、左右側面と背面は10cm以上すきまを開けてください。
排気口や吸気口をふさがないでください。

■風通しのよい場所に置く
風通しが悪いと吸気が十分行われず、正常に作動しなくなります。



アース線を取り付ける

⚠ 警 告

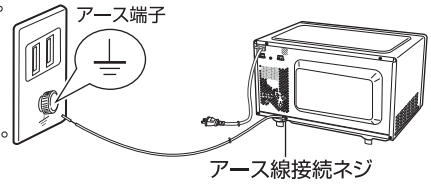
アース接続

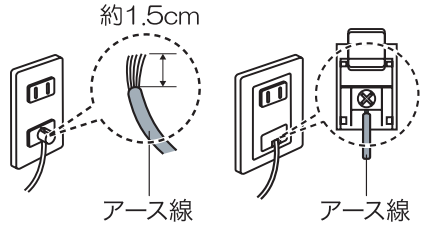
アースを確実に取り付けてください。
●故障や漏電のときに感電することがあります。

●アースの取り付けは、お買い上げの販売店にご相談ください。

●アース端子付きコンセントを使用する場合
①アース線が本体のアース端子に、しっかり接続していることを確認し、アース線先端の皮を約1.5cmむきます。
②アース端子付きコンセントにアース端子をしっかりとつなぎます。

●アース端子がない場合
お買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。





■アース工事（電気工事資格者によるD種接地工事）が必要な設置場所

湿気の多い場所
土間、コンクリート床、地下室、醸造、貯蔵所など

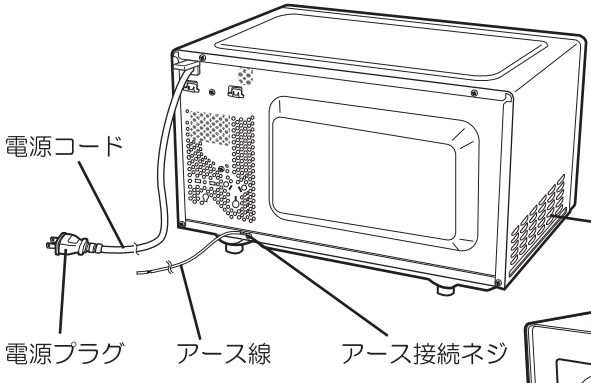
水気のある場所（漏電遮断器も設置必要）
鮮魚店、青果店の作業場で水を扱う場所、水滴の飛び散る場所、地下室など結露の起きやすい場所。

⚠ ご注意

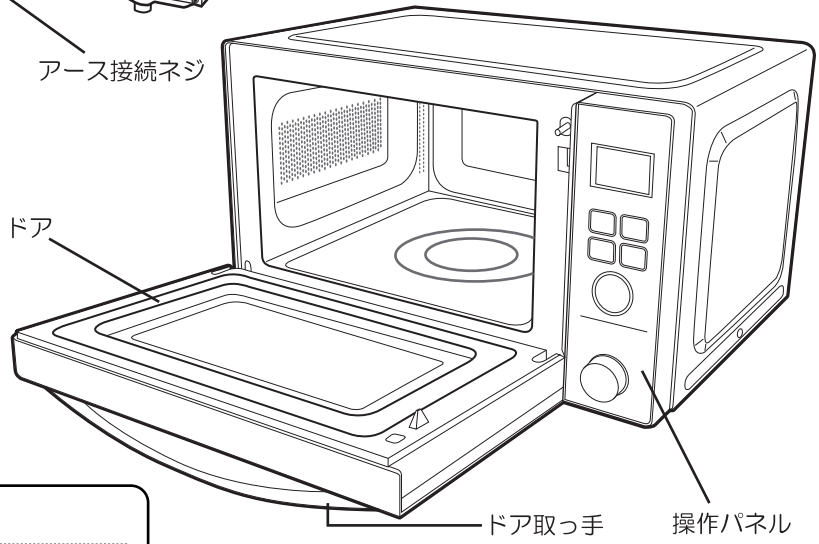
ガス管や水道管、電話機や避雷針には絶対に接続しないでください。法令で禁止されています。

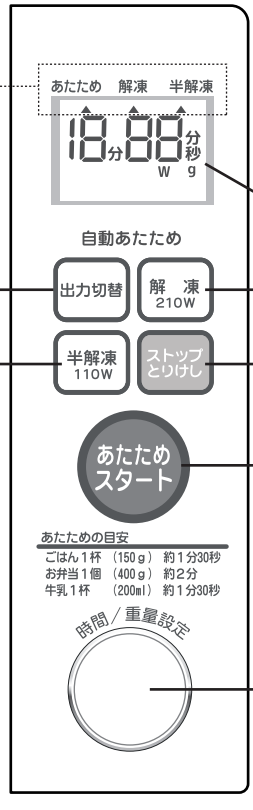
各部のなまえ

本体背面



本体前面





レンジ出力表示
「あたため」
「解凍」
「半解凍」

出力·あたため時間·解凍重量表示

「出力切替」ボタン

「解凍」ボタン

「半解凍」ボタン

「ストップ　とりけし」ボタン

「あたため　スタート」ボタン

「時間/重量設定」ダイヤル

操作パネル部

使いかた

ワンタッチあたため加熱

簡単な操作で食材を温めるときの手順です。

初めに電源プラグをコンセントに差し込みます。(アース端子が接続されていることをお確かめください。)

1 ドアを開け食材をセットする

庫内底面にある丸い印を目安に中心付近に置いてください。

ご注意
ドアに物が挟まったりしないよう、きちんと閉めてください。

2「あたため　スタート」ボタンを繰り返し押し、調理時間をセットする

ボタンを１回押すと30秒のタイマーがはたらきます。
ボタンを押す毎に30秒追加され、最大５分まで
タイマー時間が増加します。

30秒→1分→1分30秒→・・・5分

※ボタンを押すとすぐにカウントが始まりますので実際の表示は上記と異なります。
例えば２回押すと表示は１分ではなく59秒、58秒などになっています。

※途中で調理を停止するときは「ストップ　とりけし」ボタンを押します。

※途中でドアを開けると加熱を停止します。
ドアを開けたまま１分以上経つと残り時間表示が「0」になり、
３分以上経つと表示部が消灯します。
※表示が「0」になる前にドアを閉め、「スタート」ボタンを押すと
残り時間の調理を続けます。

3 調理が終わったら食材を取り出す

調理が終了すると「ピッ、ピッ、ピッ、ピッ、ピッ、」とお知らせブザーが鳴ります。

※調理が終わったあとドアを開けないと、１分毎にお知らせブザーが鳴り、３分後に表示部が消灯します。

ご注意
●やけどをしないよう、ミトンなどを使用して取り出してください。
●調理が終わったら毎回お手入れをしてください。食材のカスなどが
残ったまま調理を続けると発火する原因になります。

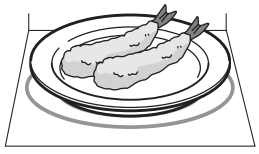
あたため条件を設定して加熱する

加熱出力と温め時間を任意に設定して食材を温めるときの手順です。
食材に合わせて細かく設定できます。

初めに電源プラグをコンセントに差し込みます。(アース端子が接続されていることをお確かめください。)

1 ドアを開け食材をセットする

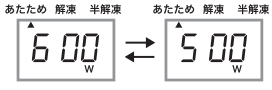
庫内底面にある丸い印を目安に中心付近に置いてください。



ご注意 ドアに物が挟まったりしないよう、きちんと閉めてください。

2 「出力切替」ボタンを繰り返し押し、出力を選ぶ

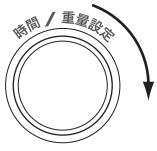
ボタンを押すごとに600Wと500Wが切り替わります。



表示部

3 「時間/重量設定」ダイヤルをまわしてお好みの時間にセットする

ダイヤルを時計方向に回すと時間が増加し、反時計方向に回すと時間が減少します。
最大30分までセットできます。
時間の変化のしかたは10ページを参照してください。



4 「あたため　スタート」ボタンを押す

調理が始まります。

※途中で調理を停止するときは「ストップ　とりけし」ボタンを押します。

※途中でドアを開けると加熱を停止します。
　ドアを開けたまま１分以上経つと残り時間表示が「０」になり、
　３分以上経つと表示部が消灯します。
※表示が「０」になる前にドアを閉め、「スタート」ボタンを押すと
　残り時間の調理を続けます。

5 調理が終わったら食材を取り出す

調理が終了すると「ピッ、ピッ、ピッ、ピッ、ピッ、」とお知らせブザーが鳴ります。

※調理が終わったあとドアを開けないと、１分毎にお知らせブザーが鳴り、３分後に表示部が消灯します。

ご注意
- ●やけどをしないよう、ミトンなどを使用して取り出してください。
- ●調理が終わったら毎回お手入れをしてください。食材のカスなどが残ったまま調理を続けると発火する原因になります。

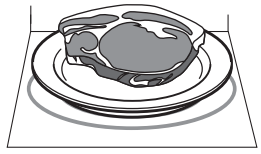
解凍・半解凍をする

冷凍食品を解凍や半解凍をするときの手順です。刺身の解凍など加熱しすぎると風味が損なわれる場合などは半解凍機能を使って様子を見ながら解凍します。

初めに電源プラグをコンセントに差し込みます。(アース端子が接続されていることをお確かめください。)

1 ドアを開け食材をセットする

庫内底面にある丸い印を目安に中心付近に置いてください。



ご注意 ドアに物が挟まったりしないよう、きちんと閉めてください。

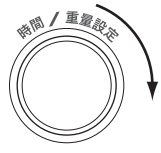
2 「解凍」ボタンまたは「半解凍」ボタンを押す

「解凍」は210W、「半解凍」は110Wの表示になります。

【解凍ボタンを押したとき】

3 「時間/重量設定」ダイヤルをまわして食材の重量をセットする

ダイヤルを時計方向に回すと重量表示が増加し、反時計方向に回すと重量表示が減少します。
重量の変化のしかたは10ページを参照してください。



4 「あたため　スタート」ボタンを押す

調理が始まります。

※途中で調理を停止するときは「ストップ　とりけし」ボタンを押します。

※途中でドアを開けると加熱を停止します。
　ドアを開けたまま1分以上経つと残り時間表示が「0」になり、
　3分以上経つと表示部が消灯します。
※表示が「0」になる前にドアを閉め、「スタート」ボタンを押すと
　残り時間の調理を続けます。

5 調理が終わったら食材を取り出す

調理が終了すると「ピッ、ピッ、ピッ、ピッ、ピッ、」とお知らせブザーが鳴ります。

※調理が終わったあとドアを開けないと、1分毎にお知らせブザーが鳴り、3分後に表示部が消灯します。

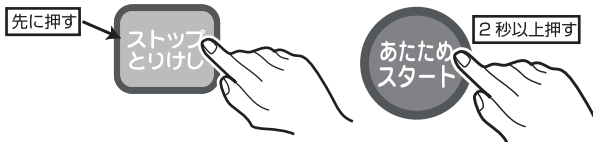
ご注意
- やけどをしないよう、ミトンなどを使用して取り出してください。
- 調理が終わったら毎回お手入れをしてください。食材のカスなどが残ったまま調理を続けると発火する原因になります。

解凍のヒント
●食品は同じ種類を同じ大きさにそろえて冷凍してください。
　１回分200～300gずつに分け、厚さ２～３cmに均一にします。
●冷凍庫から出してすぐに解凍します。
　解凍前に常温で放置すると食品から汁が出て風味を損なうおそれがあります。
●エビなどを冷凍するときは、重ならないようにして冷凍します。
●ラップに包んで冷凍したものは、耐熱陶器のお皿などに平らにのせて解凍します。

色々な機能について

【チャイルドロック機能】

お子さまが誤って操作しないように、機能をロックする「チャイルドロック機能」が搭載されています。
チャイルドロック機能を有効にするときは「ストップ　とりけし」ボタンを押しながら、３秒以内に「あたため　スタート」ボタンを一緒に２秒以上押し続けてください。
※チャイルドロックが表示されているときはどのボタンやダイヤルを操作しても受け付けません。

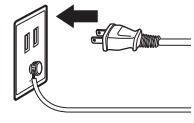


チャイルドロック表示

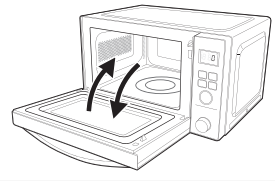
チャイルドロック機能を解除するときは、もう一度「ストップ　とりけし」ボタンを押しながら３秒以内に「スタート」ボタンを一緒に２秒以上押し続けてください。

【電源を入れ直すときは】

電源プラグをコンセントに差し込むと電源が入り表示部に[0]と表示されます。

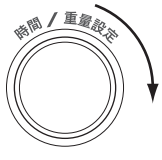


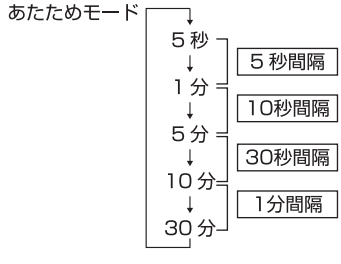
※電源プラグをコンセントに差し込んだあと、または調理がおわったあと、何も操作しないで一定時間経つと電源がオフになります。（省エネ設計）再度電源を入れるにはドアを一度開閉すると電源が入ります。

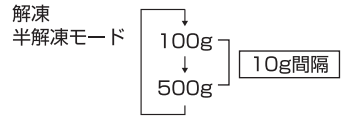


【時間・重量設定ダイヤルを回したときの変化量について】

「出力切替」または「解凍」「半解凍」のモードで「時間、重量設定」ダイヤルを回すと次のように変化します。（時計回りのとき）







調理時間の目安について

温め時間を設定するときの目安を表示してあります。
温め前の食品の温度や種類によって適正な時間が変わります。様子を見ながら加熱してください。
※食品に加熱時間などの表示がある場合は、そちらも参考にしてください。

食品の種類		分量	加熱時間	ラップ･ふた	ポイント
常温・冷蔵食品	ごはん	1杯（150g）	約1分30秒	−	ごはんがかたいときは、霧吹きなどで水を振りかける。
	煮物	200g	約2分	○	加熱後は混ぜる。
	味噌汁･スープ	1杯（200ml）	約2分	○	加熱後はかき混ぜる。
	カレー･シチュー	200g	約2分	○	深めの容器で加熱する。加熱後はかき混ぜる。
	焼きそば	1人分（200g）	約2分	−	乾いているときは、サラダ油を少し混ぜる。加熱後はかき混ぜる。
	ハンバーグ	2個（180g）	約1分30秒	−	表面が乾いているときは先にサラダ油を塗る。
	天ぷら･フライ	1人分（200g）	約2分	−	キッチンペーパーを敷き、重ならないように並べる。 ※イカははじけることがあるので控えめに加熱。
	焼きとり	6本（180g）	約1分30秒	−	先にタレを塗る。（照りを出す）
	チャーハン ピラフ	1人分（250g）	約2分	−	かたいときは、霧吹きなどで水またはサラダ油などを少量吹きかける。
	牛乳	1杯（200ml）	約1分30秒	−	加熱後はかき混ぜる。
	コーヒー	1杯（180ml）	約1分30秒	−	加熱後はかき混ぜる。
	お酒	1杯（180ml）	約1分	−	加熱後はかき混ぜる。
	肉まん･あんまん	1個（65g）	約1分	○	水に濡らしたキッチンペーパーをのせ、1つずつ、ふんわりとラップをかける。 ※あんまんはあんが熱くなり、舌をやけどしたり、発煙の恐れがあるため、加熱時間を控えめにする。
	お弁当	1個（400g）	約2分	−	しょう油の容器、アルミ小容器、丸ごとのゆで卵などは取り出してから加熱する。
冷凍食品	ごはん	1杯（150g）	約3分30秒	○	ラップにくるんだまま耐熱容器に入れて加熱する。
	カレー･シチュー	200g	約4分	○	深めの容器で加熱する。加熱後はかき混ぜる。
	ハンバーグ	2個（180g）	約2分30秒	○	加熱後はラップをしたまま2〜3分蒸らす。
	おまんじゅう	1個（65g）	約1分	○	あんが熱くなり、舌をやけどしたり、発煙の恐れがあるため、加熱時間を控えめにする。
	シュウマイ	10個（160g）	約4分	○	水に濡らしたキッチンペーパーをのせ、ふんわりとラップをかける。または、さっと水にくぐらせる。
ゆで野菜	ダイコン	400g	約8分	○	大きさをそろえる。
	じゃがいも	200g	約5分	○	大きさをそろえる。
	ニンジン	150g	約4分30秒	○	野菜が浸るぐらいの水を入れ、ふたをする。
	白菜･キャベツ	200g	約2分30秒	○	太い芯はあらかじめ取り除いておく。
	ほうれん草	200g	約2分30秒	○	加熱後すぐに水をさらす。（あく抜きや色止めのため）
	かぼちゃ	400g	約4分	○	大きさをそろえる。
	ブロッコリー カリフラワー	200g	約2分30秒	○	あらかじめ食塩水につけて、あく抜きをする。 小房に分ける。

ご注意

- ●冷凍野菜（ミックスベジタブルなど）は少量の加熱はしないでください。発火・発煙のおそれがあります。
- ●加熱しすぎると、取り出すときに突然沸騰して飛び散ったり、やけどすることがあります。そのまま20〜30秒ほど冷ましてから取り出してください。

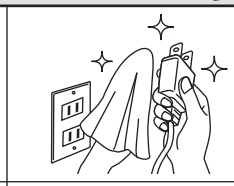
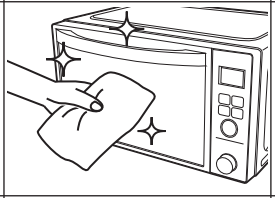
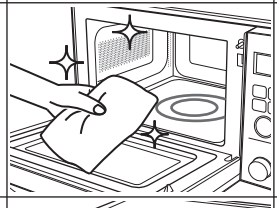
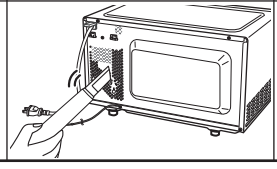
【解凍・半解凍】

食材の重量をダイヤルで設定して解凍します。大きさ、厚さをそろえて冷凍しておくとムラなく解凍できます。

お手入れのしかた

⚠ 警 告

安全のため、必ず電源プラグを抜いてからお手入れしてください。
●感電する恐れがあります。
庫内が冷めてからお手入れしてください。
●やけどの恐れがあります。（使用後すぐは庫内が熱くなっています）
差込みプラグの刃は、乾いた布でよく拭いてください。
●差込みプラグとコンセントの間にホコリや水分が付着し、発火（トラッキング現象）や火災の原因になります。

お手入れの方法		
電源プラグ		長期間ご使用になると、電源プラグとコンセントの間にホコリや水分が付着することがありますので、電源プラグを抜き、乾いた布で拭きとってからご使用下さい。
本体外側		汚れがひどい場合は、ぬるま湯か中性洗剤を布に含ませて拭き取っていただくと、汚れが取れやすくなります。また、中性洗剤を使用した場合は、水を含ませた布で完全に拭き取った後、さらに乾いた布で拭いてください。
庫内		固く絞った濡れふきんで拭いてください。 汚れが落ちにくいときは、濡れふきんを庫内に入れ、1～2分加熱し、ふたを開け、熱さを確かめながらやけどに注意して中のふきんで庫内を拭き取ります。 ⚠ やけどに注意
吸気口 排気口		柔らかい乾いた布で軽く拭いてください。ホコリが吸気口などに入り込んでいる場合は、掃除機のノズルなどを使ってホコリを吸い取ります。

電子レンジは定期的に清掃し、庫内の汚れ（食品等のカス）を取り除いてご使用ください。
電子レンジが清潔な状況でないと、表面の損傷により機器の寿命へ悪影響を及ぼし、危険な状態になる可能性があります。

■庫内壁面・底面

食品のカス、油汚れなどが付いた状態で使用すると、食品のカスが燃えたり焦げたりすることがあります。長い間放置すると、通常より早く傷みます。金属たわしなどは使用しないでください。

■揮発性のものは使わない

シンナー・ベンジン・みがき粉・化学ぞうきんなどは、変形や割れが発生することがあります。

■吸気口・排気口

月に１度は、掃除機でお手入れしてください。吸気口、排気口にホコリがたまっていると、故障の原因になったり、機能が低下し十分に性能を発揮できません。

お手入れ後の安全点検

1.電源コードが痛んでいませんか？
2.電源プラグに異常な発熱はありませんか？
3.電源プラグやコンセントにホコリが付着していませんか？
4.電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか？

修理を依頼される前に

ご使用中に異常が生じたときは、次の点をお調べください。
それでも調子が悪い場合は、ただちに差込みプラグを抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんなとき	お確かめください
通電・作動しない	●停電していませんか。 ●差込みプラグをコンセントにしっかりと差し込んでいますか。 ●ご家庭の電源ヒューズや配電盤のブレーカーが切れていませんか。
運転中にカチカチと音がする	●動作音で故障ではありません。
調理中または調理後に、音がしたり、しなかったりする	●機械を冷却するファンの音で故障ではありません。 ●レンジ調理後も冷却ファンが回りますが故障ではありません。
火花がでる	●金銀箔の飾りのある容器を使っていませんか。 ●アルミ箔や金属もの（スプーン、金串など）が入っていませんか。 ●庫内の壁にアルミ箔や金属製のものが触れていませんか。
変な臭いや煙が出る	●庫内や、ドア内面に食品のカスがついていませんか。
ドアに水滴がつく	●食品から水分や、水蒸気が出ることがあり、故障ではありません。

上記の処置をしても直らなかった場合は、お買い上げの販売店へ点検・修理をお申し付けください。
●お客様ご自身での修理・改造は危険を伴いますので絶対にしないでください。
※修理には特殊な技術が必要です。

アフターサービスについて

1.保証書は必ず「お買い上げ年月日」と「販売店名」等所定事項の記入及び記載内容をご確認のうえ、お買い上げの販売店からお受け取りください。記載内容をよくお読みになり大切に保管してください。

2.保証期間は、お買い上げ日から１年間です。保障期間中に修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店まで保証書を添えて商品をご持参ください。保証書の内容に従って修理いたします。

3.保証期間経過後の修理についても、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって、機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

4.この商品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後８年です。補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

5.商品に異常がある場合には、お客様自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対にしないでください。

6.アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店、または当社コールセンター（15ページに記載）にお問い合わせください。

★個人情報の取り扱いについて
株式会社電響社は、お客様よりご提示いただいた個人情報について、適正な管理を行い、修理業務を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、お客様の同意が無い限り、第三者へ開示または提供は致しません。

仕　　様

種類	フラット電子レンジ
型番	DFR-M2015
庫内容量	18L
定格電圧	100V
定格周波数	50/60Hz
定格消費電力	50Hz：1050W
	60Hz：1350W
待機時消費電力	0W
	0.29W（チャイルドロック設定時）
定格高周波出力	500W、600W
発振周波数	2450MHz
加熱有効寸法	（約）幅315×奥行318×高さ180（mm）
外形寸法	（約）幅458×奥行354×高さ286（mm）
質量（重量）	約13.4kg
電気コード長	約1.5 m
区分名	A
電子レンジ機能の年間消費電力	59.8kWh/年
年間待機消費電力	0kWh/年
年間消費電力	59.8kWh/年

●この製品は、海外ではご使用になれません。FOR USE IN JAPAN ONLY

ZEPEAL 株式会社 電響社

コールセンター　本社：〒556-0006　大阪市浪速区日本橋東2丁目1番3号
TEL：0120-070-440　［受付時間］ 9：00～17：00（土曜、日曜、祝日を除く）
FAX：06-6644-4433

修理サービスセンター　TEL：075-681-2430　［受付時間］ 9：00～17：00（土曜、日曜、祝日を除く）
FAX：075-681-0886
住所：〒601-8362　京都府京都市南区吉祥院長田町24（電響社サービスセンター）